



## 2次元バーコードリーダー 1452G2D,Xenon1900/1902

### 日本語データ読み取り設定（ドライバとソフトの導入手順）

株式会社エイポック

www.a-poc.co.jp

#### 目次

はじめに	1
1. USBCOM(ユーエスビーコム)ドライバ version 3.5.x のインストール	2
2. スキャナの接続	3
3. ソフトウェアのインストール	4
3-1. 無償ソフト Easy Catcher のインストール	4
3-2. 有償ソフト COM de KEY のインストール	5
4. バーコードスキャナの使用開始	6
5. 困ったときは（トラブル対策）	7

#### はじめに

- 本書は2次元バーコードリーダーで、2次元コードの日本語データ（漢字かな）を入力する方法を説明します。パソコン用のドライバとソフトを使用します。
- 対象バーコードリーダー
  - ・ 1452G2D
  - ・ Xenon 1900/1902

#### ご案内

- Xenon 1900/1902 の「2バイト文字読み取りプラグイン」を搭載した製品は、スキャナ本体の設定のみで日本語データを入力できます。本書の設定が不要です。
  - 製品同梱のクイックセットアップのメニューを読み取ってください。
  - スキャナ本体のみでの対応文字数は、全角文字で214字までです。
    - 2次元コードの文字数が多い場合（全角215字以上）は、本書の設定を行って下さい。

#### 改定履歴

Ver.D：目次の誤記訂正。 困ったときは、の加筆

Ver.E：1.USBCOM ドライバ version 3.5.x のインストールの加筆

## 1、USB COM ドライバ version 3.5.x のインストール

**重要** スキャナのケーブルをパソコンから取り外しておいて下さい。

**重要** パソコンは「管理者」のアカウントでサインイン（ログイン）して下さい。

- ・「標準ユーザー」アカウントはドライバとソフトをインストールできません。
- ・パソコンのアカウントについては、お客様のシステム管理者にお問い合わせ下さい。

**メモ** 旧 USB COM ドライバ(version r1.19)をインストールしていた場合、先にアンインストールして下さい。

パソコンに保存した以前のドライバ (version r1.19)の場所を開き、次の手順でアンインストールして下さい。

- ・パソコンが 32 ビットなら UnInstall\_x86.bat を右クリックし[管理者として実行]をクリック
- ・パソコンが 64 ビットなら UnInstall\_x64.bat を右クリックし[管理者として実行]をクリック

**メモ** 以前のドライバを保存した場所が不明な場合、弊社ウェブサイトから旧ドライバ HSM USB Serial Driver r1.19-WHQL-03-08-2013 をダウンロードし、解凍して下さい。解凍後、上記の手順でアンインストールして下さい。

1-1.弊社ウェブサイトからドライバファイル HSM USB Serial Driver version 3.5.x.zip をダウンロードし、解凍して下さい。

**注意** 解凍ソフトで解凍することを推奨します。ダブルクリックなどでは解凍できていない場合がある為。

1-2.解凍してできたフォルダの中にある、フォルダ[x64~]と[x86~]を隠しファイルに設定して下さい。

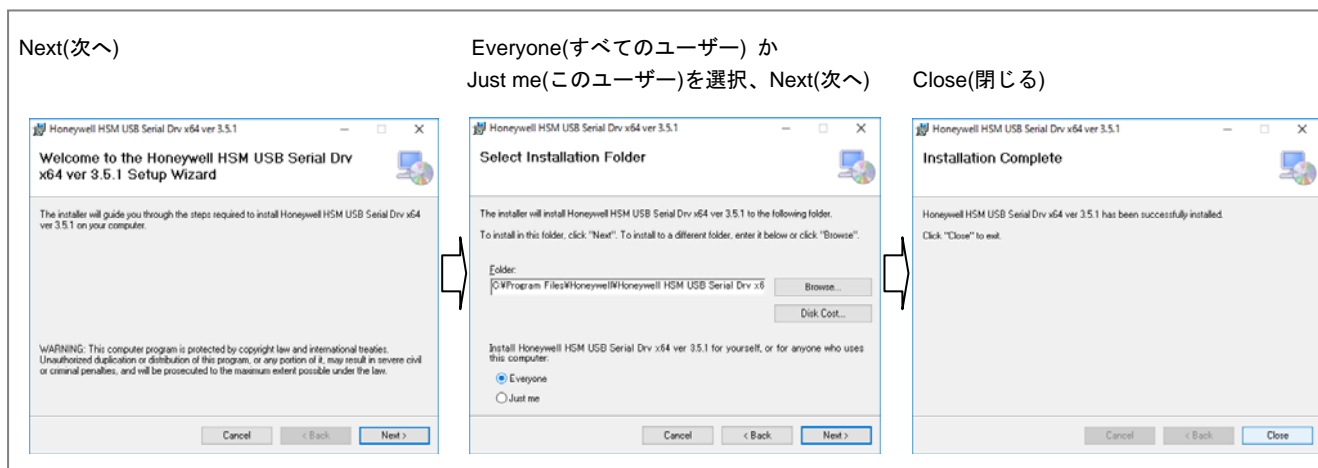
[x64-ForInternalUseOnly]を右クリック→プロパティ→全般→隠しファイルにチェックを入れる→適用→OK

[x86-ForInternalUseOnly]を右クリック→プロパティ→全般→隠しファイルにチェックを入れる→適用→OK

※パソコンによっては、はじめから隠しファイルになっています。

1-3. setup.bat を右クリックし[管理者として実行]をクリックして下さい。

1-4. インストールウィザードが立ち上がります。画面の指示に従ってインストールして下さい(下図を参照)。



**メモ** インストールウィザードが立ち上がらない場合

1. 不完全なインストールを削除します。コントロールパネル→プログラムのアンインストール→[HSM USB Serial Drv xxx ver 3.5.x]がある場合、アンインストールして下さい。その後、はじめからやり直して下さい。
2. 黒い画面が開き、「(中略)Microsoft Visual C++ 2010 Redistributable Package may be required to be installed on target computer.」と表示している場合、下記ウェブサイトから「Microsoft Visual C++ 2010 Redistributable Package (Microsoft Visual C++ 2010 再頒布可能パッケージ)」をダウンロードし、インストールして下さい。

\* 32 bit OS (32 ビットパソコン) :

<http://www.microsoft.com/en-us/download/details.aspx?id=5555>

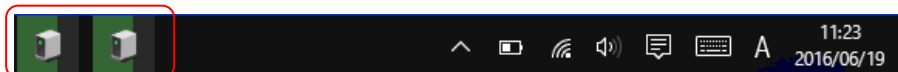
\* 64 bit OS (64 ビットパソコン) :

<http://www.microsoft.com/en-us/download/details.aspx?id=14632>

## 2、スキャナの接続

2-1.USBCOM ドライバをインストールしたら、ベース（スキャナ）の USB ケーブルをパソコンに接続して下さい。パソコンが「使用準備が出来ました」と表示するまでお待ち下さい**注**。

- 注**
- ・出荷時のままのスキャナを接続したことがある場合、特に表示はありません。
  - ・Windows 10/8 は「使用準備が出来ました」の表示がありません。タスクバーのインストール通知が消えるまでお待ち下さい。



2-2.設定メニュー「USB シリアル」をスキャナで読み取って下さい。



パソコンが「使用準備が出来ました」と表示するまでお待ち下さい。

- ・Windows 10 / 8 は「使用準備が出来ました」の表示がありません。タスクバーのインストール通知が消えるまでお待ち下さい。上記の**注**をご参照下さい。

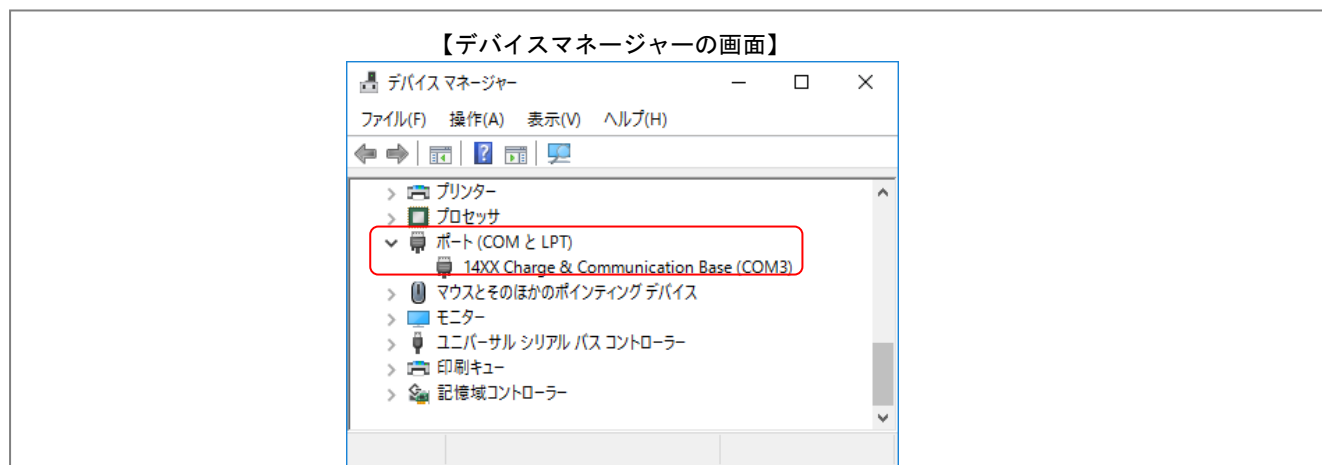
2-3.**重要** スキャナまたは通信充電ベースの USB ケーブルを一度抜き差しして下さい。

2-4.パソコンの[デバイスマネージャー]を開き、スキャナの COM ポートの番号を確認してください。

COM3 など数字で番号が表示されますので、メモなどで控えてください。

確認したらデバイスマネージャーは閉じて下さい。

以上でドライバのインストールは終了です。



### 参考 デバイスマネージャーの開き方

Windows 10	画面左下のスタートアイコンを右クリック-[デバイスマネージャー]
Windows 8.1	[スタート画面]から[デスクトップ]に切り替える(Windows キー)-画面左下のスタートアイコンを右クリック-[デバイスマネージャー]
Windows 8	[スタート画面]から[デスクトップ]に切り替える(Windows キー)- [チャーム]を表示する(Windows キー+C、または画面右上から左下にスワイプする)-[設定]-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[デバイスとプリンター]-[デバイスマネージャー]
Windows 7	[スタート]-[コンピューター]を右クリック-[プロパティ]-画面左上の[デバイスマネージャー]
Windows XP	[スタート]-[マイコンピュータ]を右クリック-[プロパティ]-[ハードウェア]-[デバイスマネージャ]

**注意** COM ポートの番号はパソコンによって異なります。

**注意** 1台のパソコンでも異なる USB ポートに接続すると他の番号になります。

### 3、ソフトウェアのインストール

ソフトウェアは無償ソフト Easy Catcher(イージーキャッチャー)と有償ソフト COM de KEY(コムデキー)があります。Easy Catcher はスキャナを弊社でご購入のお客様がご使用いただけます。COM de KEY は別途ご購入下さい。

#### 3-1、無償ソフト Easy Catcher のインストール

**重要** ソフトウェアはすべての環境での動作を保証するものではありません。ソフトウェアのご使用により万一お客様に損害が生じたとしても、弊社は責任を負いません。詳しくはインストール時に表示する「ソフトウェア使用許諾条件」をお読み下さい。

**メモ** 以前の Easy Catcher(1.0.4.0 以下)をインストールしていた場合、先にアンインストールして下さい。

・[コントロールパネル]の[プログラム]から Easy Catcher を選択しアンインストールして下さい。

**メモ** パソコンに必要なシステムが無い場合、自動的にインターネットへの接続を行い.Net Framework 3.5 のダウンロードとインストールを行います。

3-1-1.弊社ウェブサイトのユーザー専用ページからソフトウェア Easy Catcher をダウンロードして下さい。

**メモ** ユーザー専用ページにログインするユーザー名とパスワードはスキャナ製品に同梱の用紙に記載しています。


3-1-2. EasyCatcherSetup105.exe を右クリックし[管理者として実行]をクリックして下さい。

3-1-3.セットアップウィザードが立ち上がります。画面の指示に従ってインストールして下さい。

**注意** 通常は初期のインストール先 (C ドライブ直下) を変更しないで下さい。変更した場合、インストール先のフォルダのアクセス許可をフルコントロールに変更する必要があります。

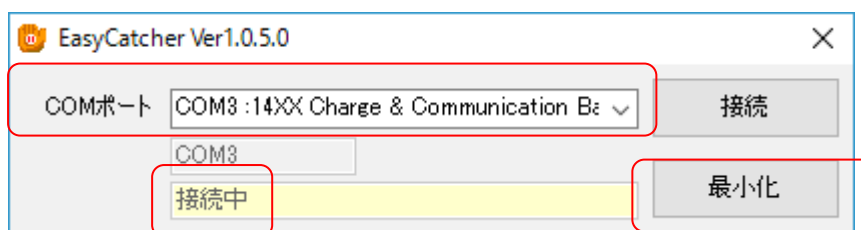
3-1-4.スキャナがパソコンに接続していることを確認して下さい。


3-1-5.パソコンの[スタート]→[すべてのアプリ(すべてのプログラム)]→[EasyCatcher]を立ち上げて下さい。


3-1-6.パソコンの通知領域にある Easy Catcher のアイコン を右クリック→[画面]をクリックして下さい。



3-1-7.[COM ポート]にスキャナの COM 番号を設定して下さい。「接続中」になったら[最小化]をクリックして下さい。



3-1-8.パソコンの通知領域に表示した EasyCatcher のアイコンが、グローブにボールが入った絵 になっていることを確認して下さい。以上で設定完了です。

**メモ** **接続できない場合** (エラーになる場合、アイコンがのままの場合)


1.パソコンの通知領域にある Easy Catcher のアイコン を右クリック→[終了]を選択し、終了して下さい。

2. Easy Catcher をインストールしたフォルダを開いてください。

初期のインストールフォルダ→ C:¥Imager¥EasyCatcher

3.設定ファイル comset.ini を開いて下さい。「Port=COM1」をデバイスマネージャーで確認した COM ポートの番号(半角数字)に書き換え、上書き保存して下さい。その番号で接続するよう固定されます。

(例) デバイスマネージャーの表示が(COM4)なら「Port=COM4」に書き換えて下さい。

4.再度、Easy Catcher を立ち上げて下さい。アイコンにボールが入っていたら 接続できています。

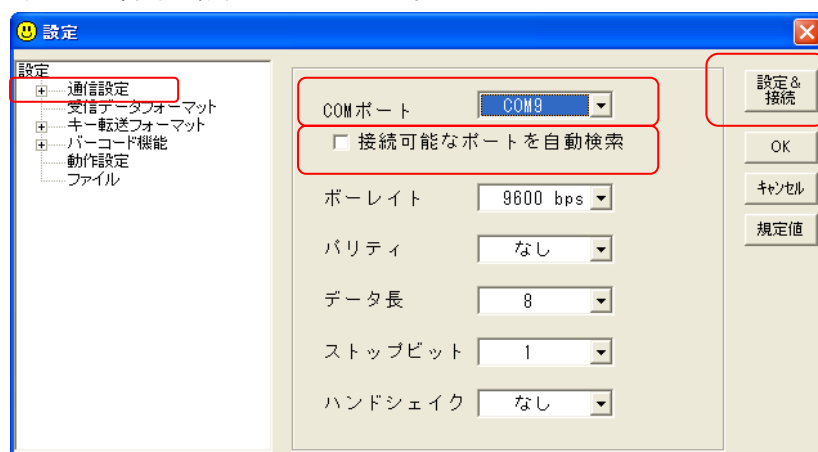
## 3-2、有償ソフト COM de KEY のインストール

**重要** ソフトウェアはすべての環境での動作を保証するものではありません。ソフトウェアのご使用により万一お客様に損害が生じたとしても、弊社は責任を負いません。詳しくはインストール時に表示する「ソフトウェア使用許諾条件」をお読み下さい。

3-2-1. COM de KEY をパソコンにインストールして立ち上げてください。

3-2-2. タスクバーにある COM de KEY のアイコン  をダブルクリックし、メニューから[設定]をクリックしてください。


3-2-3. 設定画面から[通信設定]を開き、[COM ポート]の番号をデバイスマネージャで確認した COM ポートの番号と同じ番号に設定してください。



3-2-4. [接続可能なポートを自動検索]は、チェックを外して下さい。

3-2-5. [設定 & 接続]をクリックして下さい。

3-2-6. COM de KEY のアイコンが黄色  になることを確認して下さい。以上で設定完了です。

**メモ** **接続できない場合** (エラーになる場合、アイコンが水色  のままの場合)

1. COM de KEY のアイコンをダブルクリック→[設定]を選択して下さい。
2. 設定画面から[通信設定]を開き、[COM ポート]の番号をデバイスマネージャで確認した COM ポートの番号と同じ番号に設定してください。
3. 設定&接続ボタンをクリックして下さい。アイコンが黄色になったら接続できています。

**メモ** [接続可能なポートを自動検索]のチェックを外しているか確認して下さい。チェックが入っていると未接続でも旧来の RS232 コネクタや他の USBCOM 機器と接続してしまうことがあります。

**メモ** スキャナを以前と異なる USB に接続していないか確認して下さい。他の USB に接続すると、COM ポートの番号が変わります。

#### 4、バーコードスキャナの使用開始

- ・本書 1～3 の手順が終了したら使用できます。パソコンのソフト（メモ帳など）を開き、読み取りをお試し下さい。
- ・各種設定（改行、ブザーなど）は、クイックセットアップまたはユーザーズガイドの設定メニューを読み取って設定して下さい。

**サンプルバーコード** 読み取りテストにご使用下さい


1234567890ABCDefgh



漢字かなカナが QR テストエイポック 01



## 5、困ったときは（トラブル対策）

症状	原因	対策
2次元コードの日本語が正常に入力しない。	スキャナがUSB COMに設定されていない	P1~4 をお読みいただき設定して下さい。忘れていた手順がないかご確認下さい。
USB COM ドライバやソフトをインストールできない	標準アカウントでサインインしている	パソコンには管理者アカウントでサインイン(ログイン)して下さい。お客様のシステム担当者にご相談下さい。
	ダブルクリックで実行している	Windows 7 以上の場合、ドライバとソフトをインストールするには右クリックし[管理者として実行]をクリックして下さい。
	ファイルが解凍できていない	zip ファイルをフリーの解凍ソフトなどを使用して解凍して下さい。ダブルクリックでは正常に解凍できていない場合があります。
データをパソコンに転送しない	ソフトが立ち上がっていない	Windows の[スタート]-[すべてのプログラム]-[Easy Catcher](COM de KEY)をクリックして立ち上げて下さい。
	COM 番号が間違っている	デバイスマネージャでCOM 番号を確認して下さい。ソフトウェアの設定画面で[COM ポート]にデバイスマネージャで確認したCOM 番号を設定して下さい。
Easy Catcher がCOM と接続しない	PC のシステム上の理由で設定ファイルの読み書きができない	P3「 <b>メモ</b> 接続できない場合」をお読みになり、設定ファイル comset.ini にスキャナのCOM ポート番号を設定して下さい。
ソフトのアイコンは接続中になっているがデータ入力しない	ソフトが他の機器と接続している	Easy Catcher : P3「 <b>メモ</b> 接続できない場合」をお読みになり、設定ファイル comset.ini にスキャナのCOM ポート番号を設定して下さい。 COM de KEY : P4「 <b>メモ</b> 接続できない場合」をお読みになり、設定画面の[接続可能なポートを自動検索]のチェックを外し、スキャナのCOM ポート番号を設定して下さい。
文字が抜ける Enter、Tab が抜ける	パソコンのキーデータ受け付け処理が遅れている	Easy Catcher : Easy Catcher を終了して下さい。 C:\Imager\EasyCatcher の中の設定ファイル comset.ini を開き、値を書き換え、上書き保存して下さい。 →文字が抜けるとき KeyDelay=0 を <b>KeyDelay=10</b> などに変更 →Enter、Tab が抜けるとき KeyDelayENT=0 を <b>KeyDelayENT=20</b> などに変更 改善しない場合、数字を 100 や 200 など大きくしてお試し下さい。 COM de KEY : [設定]-[キー転送フォーマット]-[キー入力トラブル対策]を開き、設定して下さい。 →文字が抜けるとき 1 キー毎の押下時間 0 を <b>10</b> などに変更 →Enter、Tab が抜けるとき ENTER・TAB キーの前後にウエイト 0 を <b>20</b> などに変更。 改善しない場合、数字を 100 や 200 など大きくしてお試し下さい。
Easy Catcher をインストールしたフォルダに comset.ini が無い	パソコンのアクセス制限の為、設定ファイルの生成ができない	Easy Catcher のインストール先を任意の場所に変更した場合、インストールしたフォルダのアクセス許可をフルコントロールに設定して下さい。お客様のシステム担当者にご相談下さい。
改行しない	スキャナに改行する設定がされていない	「改行する」を読み取って下さい。 
Xenon 1900/1902 で日本語データが数字に化ける。COM は接続し正しく設定できている	2 バイト文字読み取りのプラグインが有効（オン）になっている	(Xenon 1900/1902 プラグイン搭載モデルの設定) 「2 バイト・オフ」の設定メニューを読み取って下さい。 